

「2030年度に目指す姿」概要



2030年度に目指す姿

持続可能な成長に向けた「充電製品の総合サプライヤー」への進化

- 充電製品を軸に、外部環境に依存しない強固なビジネスモデル・事業基盤を確立
- 不確実性の高い事業環境においては、環境の変化に応じた成長戦略を機動的に推進することが必要不可欠であり、資本効率を意識した経営をより重視していく方針

重視する財務指標

ROE

11%以上

営業利益率

15%以上

キャッシュ水準

月商2カ月～3カ月

重点取り組み事項

①収益性の向上

社会課題解決に貢献する 40Vmaxシリーズの浸透・拡販

- 事業領域の拡大
- ユーザーの潜在的課題を捕捉可能なグローバル体制の確立

②事業基盤の強化

サプライチェーンの強靱化

- 生産地の分散
- 調達地の多極化

③資本効率の改善

バランスシートマネジメント

- 適切なキャッシュアロケーション
- 株主還元の強化
 - 連結配当性向50%以上への引き上げ
 - 自己資本が現在の水準以上に大幅に増加しないように、機動的な自己株式取得によりコントロール